

八高ニュース2024 No.15



「ロードプレーヤー」

令和6年11月6日

■ ぎふ・ロード・プレーヤーの趣旨

地域住民・団体や企業の皆さんの自発的なボランティア活動により、道路の一定区間を皆さんの子供※として定期的に清掃・除草や除雪などの道路の維持管理を行っていただくものです。

また、県や市町村は活動に対して、表示板の設置、ボランティア傷害保険の加入、必要な消耗品等の支援やゴミ処理等のサポートを行います。なお、このボランティア活動を通じて、地域の皆さん等に道路に愛着を深めていただくとともに、崩壊しつつある地域コミュニティの再生に繋がることを期待するものです。

※ アメリカ合衆国生まれのシステム

ぎふ・ロード・プレーヤーは、米国で発祥したアドプト・プログラムをモデルとしています。

アドプト（養子縁組）制度の原型となるアドプト・ア・ハイウェイ(Adopt-A-Highway)は、道路を「養子」に見立てる新しい道路の清掃・美化作業で、1985年3月に米国テキサス州で始められました。(岐阜県公式ホームページより)



◎11月6日の5、6限を使って、2年生がロードプレーヤーを行いました。例年、蘇水公園付近の道路清掃を行っています。天気にも恵まれ、生徒たちは熱心に活動していました。

2年生の皆さん「とてもきれいになりました。ありがとう」これからも社会に貢献していきましょう。

「八百津町産業文化祭ボランティア」

令和6年11月9、10日

◎11月9、10日の2日間、八百津町ファミリーセンターで行われた「八百津町産業文化祭」に本校生徒約30名がボランティアとして参加しました。生徒達は「ジャンボせんべい焼ブース」「ヘルスアップフェスタ体験」「ゴミブース」「南知多友好交流事業ブース」「岐阜県共同募金ブース」「本部・来場者アンケート」などで、ボランティアとしてしっかり活躍してくれました。本校は、地域に根ざした学校です。地域の行事には積極的に参加し、地域と共に生徒をはぐくむ学校です。参加生徒の皆さん「お疲れ様、ありがとう」

